

派生物のみでの教育普及プログラムの実施について

古郡翔也
よこはま動物園

当園では学校・団体向け環境教育プログラムを実施しているが、中学生以上を対象としたプログラムが少ない。そこで、新たなプログラム案の試行をテーマにおき、派生物の管理のプログラムを企画・実施した。

対象者は神奈川県在住の中学生以上で先着 20 名を募集した。プログラムの流れとして「動物園における学芸員の話」「ワークショップ」「ディスカッション」の 3 つのパートを設けた。ワークショップとディスカッションでは園内に展示している標本の展示方法の改善案をテーマに意見交換を行い、最終的には計画書を作成した。

プログラム終了後に参加者へアンケートを実施した結果、展示動物以外の裏側に興味を持つ来園者は一定数いることがわかった。派生物以外にも解説看板やガイドの原稿作成などに興味を持っていることがわかったので、定期的に動物園の学芸員の仕事に関するイベントを実施したいと考えた。